

【沿革史】

明治	5年	明治5年3月15日, 三重県最初の公立小学校として光運寺に開校 四日市学校と称す
	18年	江戸時代, 天領地代官所陣屋跡の現在地に校舎を新築
	20年	文部大臣森有礼, 視察 四日市尋常小学校と改称
大正	7年	第四尋常小学校と改称 第一尋常高等小学校となる
昭和	4年	木造二階建校舎完成
	8年	旧講堂落成
	16年	四日市第一国民学校と改称
	20年	戦災により, 校舎及び江戸時代からの初代むくの木をともに焼失
	22年	四日市市立第一小学校と改称
	23年	四日市市立中部小学校と改称 PTA結成, 発足
	25年	校歌制定
	28年	校章制定 →
	30年	中部東小学校を分離 四日市市立中部西小学校と改称
	37年	本館鉄筋三階校舎完成
	47年	創立百周年記念式挙行, やまびこ学級開設
	52年	言語学級開設
	55年	体育館, プール完成
平成	13年	新校舎(現校舎)完成, 学習用ノート型コンピュータ 41台導入
	17年	学校参画委員会発足
	18年	わかば学級(自閉症・情緒)開設 四日市市コミュニティースクール調査研究推進事業モデル校(3年間)
	20年	ひまわり学級(知的)開設
	21年	四日市市コミュニティースクール推進校
	23年	第1回「まちかど音楽会」開催 郷土資料室完成
	26年	通級指導教室が3教室から4教室に増設 本校舎屋上避難施設完成
	27年	第1会議室・図書室に空調設備設置
	28年	音楽室に空調設備設置 「地域学校協働活動」文部科学大臣表彰
	30年	あおぞら学級(肢体不自由)開設



明治16年
三條 實美 の揮毫



校章
三枚の棕の木の葉は、
知・徳・体を表す。